

## 機械式定着による鉛直段差梁付き RC 十字形接合部の設計終局耐力

鉄筋コンクリート建物では、建築計画上しばしば柱梁接合部の左右梁に鉛直段差が設けられる。しかし、このような鉛直段差梁付き十字形接合部のせん断耐力の設計値と実験値との関係は必ずしも明確にされていない。これらより、本稿では、公表論文で示された実験結果を検討し、機械式定着工法による鉛直段差梁付き十字形接合部の終局耐力の設計条件を明らかにした。

本稿の成果は、(株)伊藤製鐵所、共英製鋼(株)、JFE 条鋼(株)、合同製鐵(株)、(株)ディビージェス各社の機械式定着工法の設計指針 11 章に反映されている。

(注記)

本稿は、日本建築学会「技術報告集」投稿論文(平成 25 年 10 月号掲載)としてまとめたものである。